

高校野球選手名鑑&有望選手リスト

高校野球選手名鑑

埼玉	山村学園	投手	和田 朋也	3年	182	76	左左	○ 長いリーチから伸びのあるストレートを根気よく投げ込む。実に左腕らしい左腕タイプ		
千葉	我孫子	投手	綾部 郁海	3年	180	81	右右	○ 身体能力抜群で140キロ弱のストレートを常時投げ込む。多彩な変化球を駆使し、打撃も◎		
	木更津総合	投手	根本 太一	3年	180	78	右右	○ 昨秋の時点で最速149キロ。大台到達は時間の問題。課題の精神面とスタミナを克服したい		
			篠木健太郎	2年	176	68	右右	○ 惚れ惚れする右ヒジの効いたしなりからのストレートは本物。来年は超目玉にしたい		
			吉鶴 翔球	2年	174	68	左左	○ 千葉を代表する投手になれる好素材。回転の早い直球が武器。吉鶴憲治（元口元）の子息		
小金		投手	由良 一翔	3年	178	75	右右	○ 無名だが夏のQVCマシで139キロを計測。均整のとれた体格から素材のよさが光る右腕		
専大松戸		投手	横山 陸人	3年	178	76	右右	○ 全中準Vに導いた実績たっぷり速球派右腕。一冬越して140キロ中盤も可能だ		
中央学院		投手	青柳 舜	3年	182	71	右右	○ 左手足から130キロ後半のストレートを投げ込む素材型右腕。今夏は最速140キロ大活躍		
		右翼手	青木 優吾	2年	170	63	右左	○ 習志野・古谷から強烈なサヨナラ本塁打を放ったと、昨夏西千葉大会はMVP級の活躍		
東海大府原荘		中堅手	高倉 聖也	3年	182	77	右左	○ 相川誠志監督絶賛の勝負強さで打撃を牽引する。高打率以外に打球が伸びるバットも		
		習志野	投手	飯塚 脩人	3年	181	78	右右	○ 以前は垂れていたストレートに伸びが出てきた。センバツでは150キロ突破の予感も	
		捕手	兼子将太郎	3年	182	80	右右	○ チームの持ち味の縦投を巧みにリードで支えてきた。筋骨隆々の大型捕手でプロも注目		
		遊撃手	角田 勇斗	2年	174	68	右右	○ OBの宮内和也（NIT 東日本）を思出すように1年春から遊撃手の座を掴む。勝負強い打撃も		
		中堅手	根本 翔吾	3年	168	65	左左	○ 走攻守に優れ、小柄ながら引く張る打球に力強さがある。昨秋は窮地でのビッグプレイも		
		成田	投手	杉田 翔夢	3年	174	70	左左	○ 滑らかなフォームからキレのいいストレートやチェンジアップを駆使する実戦派左腕	
		八千代松陰	投手	長岡 秀樹	3年	175	69	右右	○ 八千代松陰の伝統的な深い守備位置から軽快なペースを連発。スイングの軌道もいいぞ	
東京	岩倉	投手	坂本 一樹	3年	176	74	左左	○ 東京都選抜に選出された屈指の左腕。最速は136キロだがコントロールが光る。打撃もいい		
			宮里 優吾	3年	181	82	右右	○ 強力二枚看板の右のエースで、ストレートは威力がある。東京都選抜の経験を生かしたい		
		関東一	投手	谷 幸之助	3年	176	78	右右	○ 最速は146キロだが、まだまだスピードや怖さを感じない。一冬を越して大化け期待	
			土屋 大和	3年	173	65	右右	○ 小柄だがリリース時には常時140キロ台のストレートと全中準Vの投球術、リズム感が武器		
		工学院大付	投手	渡邊 充	3年	189	88	右右	○ ダイナミックさと柔らかさを併せ持った未完の大器。時間をかけて成長できる進路選手	
		国士舘	三塁手	黒澤 孟剛	2年	168	72	左左	○ 剣道の踏蹴のような低体勢から力強く強スイングと独特の芯性。足音響きが良い	
			遊撃手	鎌田 洸真	2年	184	73	右右	○ 軟式のU-15代表では本格派右腕。遊撃手に転向し対球力強化。591。強肩を生かした守備もいい	
		帝京	二塁手	小松 涼馬	2年	170	70	右右	○ 1年夏の鮮烈なデビューから都選抜では本製バットに対応した非凡な存在感。来年はU-18へ	
		東亜学園	投手	細野 晴希	3年	178	73	左左	○ 夏の125キロから半年で139キロまで球速をアップさせた実戦的な左腕。キューバも封じた	
		東海大雷生	投手	中村晃太郎	3年	172	71	左左	○ 全国でも屈指の技巧派サウスポー。最速は138キロだが、多彩な球種で奪三振率が高い	
			捕手	小川 翔輝	2年	170	70	右右	○ 実力は東京No.1の捕手か。左打席からのシブな本塁打が素晴らしい。強肩の捕手	
			一塁手	杉崎 成	2年	175	73	右右	○ すでに通算20本塁打を超える大砲。インパクトの強い打撃でライバルは西川（東海大相模）	
			遊撃手	成瀬 脩人	3年	174	70	右右	○ 全国屈指の遊撃手に成長した。流れるような足の運びからローイングまですべて美しい	
		二松学舎大付	捕手	山田 将哉	2年	176	75	右右	○ 昨夏に披露した正確無比な送球とシュアな打撃が持ち味。落ち着きのあるリードも◎	
			一塁手	秋田 優人	2年	198	83	右右	○ 超大スラッガー。同校出身の兄・涼太（184センチ）よりも大きく、打球は破壊力抜群	
		中堅手	右田 稜真	3年	181	83	右右	○ フィジカルに優れた運動感たっぷりの三拍子選手。東京都選抜では6年連続		
		日大三	投手	井上 広輝	3年	180	78	右右	○ 故障もあったが、昨夏甲子園で復活の150キロ。キューバ相手に格の違ひを見せる	
			廣澤 優	3年	189	82	右右	○ 昨春に度肝を抜かれた大型右腕。不調が禍かかった甲子園で148キロ連発など未知数の存在		
			捕手	佐藤 英雄	3年	175	72	右右	○ 昨夏ベスト4の立役者。小倉全由監督の申し子で、いかにも捕手らしい気遣いがある	
		八王子	中堅手	高橋 徹也	3年	169	63	左左	○ 嫌らしい走攻守に大学関係者は垂涎。体は小さくても腰の入った鋭いスイングができる	
		文京	投手	村亀 介太	3年	187	90	右右	○ 優れた体格から投げ下ろすストレートは可能性に溢れる。あまりの素材に伸び悩みも	
		早稲田実	一塁手	生沼弥真人	3年	182	85	右右	○ 入学時より巨大化した肉体から完成度の高い打撃で、広角に飛ばしていく。強肩も魅力だ	
神奈川	慶應義塾	投手	善波 力	3年	168	73	右右	○ 視野の広さに冷静な判断力も持つチームの司令塔。勝負強い打撃に強気なリードも高評価		
		東海大相模	三塁手	遠藤 成	3年	178	76	右右	○ 骨折の影響で秋は三塁手で攻守にスピード感を発揮。投手としても速球は145キロも	
			遊撃手	加藤 祐	2年	179	70	右右	○ 均整のとれた体形で鋭い動きを見せた。来年は関東を代表する遊撃手になる予感たっぷり	
			左翼手	西川 僚祐	2年	186	90	右右	○ 来いや今年でも代表的な右のスラッガー。秋は不調も通算30発超の飛距離を放つ	
			右翼手	金城 飛龍	3年	168	71	右右	○ 小力のある攻守は十分に上の世界でも通用する。壁にも出てスピードあり、うるさいぞ	
		桐光学園	投手	谷村 然	3年	179	84	右右	○ 本来はこの右腕がもっと脳がより存在になっていたはず。最後の夏にすべてをかけた躍進を	
			富田 冬馬	1年	171	72	左左	○ 松井裕樹（2年 薬）もよい来年の存在。伸び悩み感はあるが強靱な打球で流れを変える		
		桐蔭学園	遊撃手	森 敬斗	3年	173	70	右右	○ 秋学関東大会ではMVP級の活躍。再三の好守に華麗なフォロースローから長打を連発	
		藤原謙児	一塁手	宮原 悠吉	3年	177	91	右右	○ 力強い踏み込みから鋭いスイングで長打を連発する大砲候補。守備で一塁手以上できれば	
		山梨大	投手	武富 陸	3年	173	72	左左	○ 中学時代から有望視されていた実戦派左腕。華麗なフォームのまま体力・筋力強化を	
		三浦学苑	投手	渡邊達太郎	3年	183	83	右右	○ 投手らしい体形で最速141キロを計測する本格派右腕。渡邊謙（日）はいどこ	
		横浜	投手	及川 雅貴	3年	182	74	左左	○ 最速153キロの超目玉左腕である一方、課題も山積み。キレのいいスライダーは攻略不能	
			木下 幹也	2年	185	85	右右	○ 中学時代から話題の本格派。ゆったりとしたフォームから最速144キロで安定感もある		
			松本隆之介	2年	182	76	左左	○ 手足の長いスケールの大きい左腕も急成長の噂。本格化するようだと恐ろしい投手陣に		
			一塁手	内海 貴斗	3年	188	77	右右	○ 無駄のないスイングから長打を連発する左の長距離砲。広角にも飛ばせる芯性も備える	
			二塁手	度会 隆之	2年	180	76	右右	○ 昨夏は代打で恐ろしいほどの集中力を発揮。春を言えば守備、走塁にもキレがほしい	
		中堅手	小泉龍之介	3年	171	71	右右	○ 野性味溢れる打撃で秋は起死回生の本塁打を含む2発連発。安定感が昔ほどドラフトも		
山梨	東海大甲府	投手	加藤 匠	3年	180	73	右右	○ 全身バネ仕掛けの体から投げ下ろす最速142キロ右腕も、将来性は野手の匂いがプンプン		
			三塁手	鈴木 虎哉	3年	182	76	右右	○ ミスをした直後に特大本塁打を放り込むなど、精神的に強く、切り替える早い右の大砲	
		山梨学院	投手	駒井 裕亮	3年	175	75	左左	○ 小倉清一郎氏が期待する最速142キロ左腕。変化球の精度が上げれば、センバツで飛躍	
			捕手	栗田 勇輝	2年	172	78	右右	○ 1年春の関東大会でいきなり本塁打で度肝を抜かれた打撃に、捕手としても骨太大活躍	
			二塁手	菅野 秀斗	3年	170	72	右右	○ タレント揃いのチームでもセンスは一番だ。インサイドの打ち方は芸術的で守備も堅実	
			左翼手	野村 健太	3年	180	88	右右	○ “山梨学院のデスパイネ”の愛称で押し込みの強い打撃。飛距離は全国屈指。守備力向上を	
長野	飯山	投手	常田 唯斗	2年	178	65	右左	○ 1年秋は背番号11のリーダーに回ったが、立ち差。肩ヒジの柔らかさから将来性を感じる		
		上西	中堅手	藤原 慶喜	3年	170	67	右右	○ 50メートル5秒9の俊足とシュアな投げ込み。秋は臍切戦敗退も常総学院との練習試合で好投	
			佐久長聖	投手	北畑 靖史	3年	172	65	右右	○ 昨夏の甲子園で初のタイブレークの末、勝利投手に。秋には140キロ後半をマークした
		長野日大	遊撃手	宮本 靖史	3年	172	65	右右	○ 俊足強肩でアウトにできる範囲広く、打撃も鋭い。関巻を前にキャッチャーとしても優れる	
		新発田	投手	新田 翔星	3年	174	72	右右	○ 中学時代から速球派として知られ、昨夏は新潟大会決勝で先発。冬の体重増と球威でも	
		中越	投手	菅井 輝	3年	180	85	右右	○ 左腕から最速138キロの直球を投げ込む。秋は臍切戦敗退も常総学院との練習試合で好投	
		東洋館前高	投手	長谷川 鐘	3年	172	73	右右	○ しなやかなフォームから130キロ中盤のストレートとチェンジアップで打者を打ち取る	
		長岡南	投手	目黒 宏也	3年	171	62	左左	○ 球速は130キロ台前半も球の出しが見にくいフォームが特徴。今後の成長にも期待！	
		新潟南	投手	清水 晋介	3年	179	65	右左	○ 130キロ中盤の直球を軸に度胸溢れる投球で秋は県準。21年ぶりに北信越出場に貢献した	
		日本文理	投手	南 隼人	3年	175	68	右右	○ 最速143キロのストレートを武器に秋は北越1回戦で5回完全投球。右ヒジ痛から復活へ	
		富山	高岡南	中堅手	堀 裕貴	3年	176	82	右右	○ ファン陰らせる肩に加え打撃もスケールアップ。昨秋は逆転サヨナラ弾2度の輝きも
		高岡第一	投手	田中 誠央	2年	179	76	右右	○ 次の富山を担う好素材。本格派右腕として好評価される要素を兼ねており将来性◎	

大学野球選手名鑑

社会人野球選手名鑑

独立リーグ選手名鑑